

マンスリータイムズ

和歌山県立 新宮高等学校
令和3年度 2021年9月版

夏休みが延長され、少し遅めの2学期開始となりました。また、9月20日まで分散登校のため対面授業とオンライン授業が合体したハイブリッド型の授業が続きましたが、本校では準備も万端だったので先生、生徒が協力して学びを止めることなく9月21日からの通常登校につなげることができました。まだまだコロナウイルス対策を緩めることはできませんが、実りの多い秋にしましょう。

2学期スタート 9月1日



新型コロナウイルス感染症拡大の影響から夏休みが延長されたことにより、9月1日(水)2学期がスタートしました。県立学校はしばらくの間分散登校となったため、初日は出席番号奇数の生徒のみの登校となり、出席番号偶数の生徒は自宅でオンライン学習となりました。始業式は行わず、朝のHR時に校長先生が校内一斉放送で2学期開始の挨拶を行いました。



ベトナム高校生とオンライン交流 9月7日

9月7日(火)対日理解促進交流プログラム JENESYS の一環として、和歌山県から6校が参加しベトナム・クアンナム省の高校生とオンラインでの交流が行われました。本校からは4名が参加。学校や地域の紹介、創立120周年に関することや部活動について英語で発表を行いました。今後さらに交流を深められることを期待します。



理科特別講座 9月10日



9月10日(金)3限、2年5組理系の生徒を対象に、南澤玄樹(薬学博士)理化学研究所研究員の特別講演「動物を用いた脳科学の研究」をオンラインで開催しました。ほ乳類の中で「絆」を形成する動物は5%程度であり、その一種であるハタネズミは脳の絆形成に重要な部位に障害が起こると、その後の絆形成に大きく影響し、将来的にヒトの相貌失認の治療に繋がる可能性があること等を学びました。

中川さん新宮市長表敬訪問 9月27日



9月27日(月)放課後、8月に福井県で行われた全国インターハイで3位に入賞したレスリング部の中川夏希さん(3年)が顧問の藪先生らとともに新宮市の田岡実千年市長を表敬訪問しました。田岡市長からは「新宮市の名を高めてもらって感謝している。将来はオリンピック出場を目指して頑張ってください。」との言葉をいただきました。中川さんは「大学でも文武両道でレスリングと勉強を頑張ります。」と決意を述べました。今後の活躍を期待しています。



新高祭 9月28日・29日



9月28日(火)29日(水)の両日、彩雲祭と体育祭を合体した新高祭が開催されました。28日は体育館での文化クラブのステージ発表に続き、グラウンドでリレーや大縄跳びなどの体育的行事を実施。途中で降り出した雨のため残りの種目は翌日の午後に延期となるも、感染症対策には気を配りながらも熱い戦いが繰り広げられました。新型コロナウイルス感染症対策のため今年も無観客での開催となりましたが、テーマの「一致団結」の下、生徒達は生き生きとした表情で2日間を楽しんでいました。

